

平成20年10月21日

各 位

上場会社名 大和小田急建設株式会社  
 代表者 代表取締役社長 高村 義明  
 (コード番号 1834)  
 問合せ先責任者 管理本部総務部長 中沢 建次  
 (TEL 03-3376-3101)

## 業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成20年4月24日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

(単位:百万円)

平成21年3月期第2四半期連結累計期間連結業績予想数値の修正(平成20年4月1日～平成20年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	32,000	△190	△230	270	12.44
今回発表予想(B)	30,000	120	100	500	23.03
増減額(B-A)	△2,000	310	330	230	――
増減率(%)	△6.3	――	――	85.2	――
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成20年3月期第2四半期)	33,186	△411	△388	△253	△11.67

平成21年3月期第2四半期累計期間個別業績予想数値の修正(平成20年4月1日～平成20年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	31,000	△210	△260	250	11.51
今回発表予想(B)	29,000	90	70	480	22.11
増減額(B-A)	△2,000	300	330	230	――
増減率(%)	△6.5	――	――	92.0	――
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成20年3月期第2四半期)	30,843	△365	△396	△289	△13.32

## 修正の理由

## 1. 第2四半期連結累計期間

売上高につきましては、マンション市況の低迷により、進行基準適用見込工事の失注や一部工事の第3四半期への期ずれなどにより、前回公表値を6%程度下回る見込みです。しかしながら、当第2四半期累計期間中において、不採算工事減少に加え原価・販管費の圧縮に努めた結果、営業利益、経常利益および四半期純利益につきましては大幅に改善する見込みであります。尚、個別業績予想につきましても同様の理由により、併せて修正いたしました。

## 2. 通期

平成20年4月24日公表の通期見直しにおきまして、適格退職年金制度の廃止に備え、確定拠出年金制度の導入を視野に入れ制度見直しによる終了損失4億円を特別損失に計上することを見込んでおりましたが、更なる検討を重ねた結果、確定給付企業年金制度を平成21年4月より導入することを本日の取締役会で決議いたしましたので、当連結会計年度における現行退職金制度の終了損失4億円は発生しなくなりました。

当社では資産効率性の向上および財務の健全性を図る目的で、保有資産について見直しを行っております。この見直しによる損失処理が見込まれるため、通期の業績につきましては変更いたしません。なお、保有資産の処分が決まり次第適時開示させていただきます。

上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見直しであり、不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、上記予想数値と異なる場合があります。

以上